

困難乗り越えた経験を人生の糧に

2025年度学位記授与式



阿部学長(右)から各学部の総代に学位記が授与された

修士課程総代と学部総代に阿部知顕学長から学位記が授与された。続いて、川島記念学術賞の9人に表彰状と記念メダルが贈られた。

2025年度学位記授与式が3月20日、本学体育館で行われた。また肌寒さの残る春空の下、大学院修了生、学部卒業生合わせて289人が、思い出の学び舎に別れを告げ、新たな道へと歩み出した。

石巻専修大学

https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/

石巻専修大学 広報係
☎986-8580
宮城県石巻市南境新水戸1番地
☎0225-22-7717(直)

最新の情報は大学HPで。



川島記念学術賞受賞者

学術の分野で顕著な成績を収めた学生に対し、卒業にあたって授与される「川島記念学術賞」の2025年度受賞者は理工学部4人、経営学部3人、人間学部2人の計9人。

◆理工学部
志賀 柚月さん

都合によりお写真は掲載致しません

学部総代・機械工学科、高橋智研究室、宮城県気仙沼高

及川 雪水さん

都合によりお写真は掲載致しません

生物科学科、鈴木英勝研究室、千葉県松戸南高

◆経営学部
風間 玲緒奈さん

都合によりお写真は掲載致しません

生物科学科、奈良英利研究室、岩手県専大北上高

佐藤 大毅さん

都合によりお写真は掲載致しません

謝辞情報電子工学科、木村健司研究室、秋田県湯沢高

◆経営学部
平塚 真輝人さん

都合によりお写真は掲載致しません

学部総代・情報マネジメント学科、工藤周平ゼミ、宮城県鹿島台商業高

山本 琉仁さん

都合によりお写真は掲載致しません

経営学科、三森敏正ゼミ、青森県八戸聖ウルスラ学院高

伊藤 諒比さん

都合によりお写真は掲載致しません

経営学科、三森敏正ゼミ、岩手県水沢工業高

◆人間学部
大薬 未咲さん

都合によりお写真は掲載致しません

学部総代・人間教育学科、小玉幸助ゼミ、福島県郡山東高

渡邊 綾子さん

都合によりお写真は掲載致しません

人間文化学科、高橋幸ゼミ、福島県福島東高



「社会に貢献できる人材となるよう努力を重ねる」と決意を語った佐藤さん

大学院修了生を代表して岡山紘一さん(理工学部)が謝辞を述べた。佐藤さんは、研究室で過ごした日々を「思うような研究結果が得られず悩むこともあったが、考え抜く姿勢を養った貴重な時間だった」と振り返り、「本学で得た専門知識と問題解決力、支え合う心を胸に、社会に貢献できる人材になれるよう努力を重ねていく」と誓った。

「社会に貢献できる人材となるよう努力を重ねる」と決意を語った佐藤さん



式後に行われた卒業を祝う会で

2025年度学位記授与者数

学部	学科	人数
理工	生物科	63
	機械工	20
	情報電子工	26
	小計	109
経営	経営	106
	情報マネジメント	26
	小計	132
人間	人間文化	19
	人間教育	21
	小計	40
合計		281

※学期末卒業者を含まず。

研究科	専攻	人数
理工学	修士課程	2
	博士課程	6
	博士後期課程	1
	小計	9
経営学	修士課程	1
	博士後期課程	0
	小計	1
合計		8

25年度学生表彰式 14団体・11人が受賞

サークル活動などで顕著な成績を収めた個人・団体をたたえる2025年度学生表彰式が2月17日に行われ、14団体・11人が表彰された。

最優秀団体賞を受賞したのは、スポーツ部門が硬式野球部、文化部門が骨格標本愛好会。個人の最優秀賞は弓道部の金来吳さん(人間1・宮城県工業高)が選ばれ、阿部知顕学長から賞状とトロフィーが、奈良英利学部長から記念品が授与された。

石巻地域高等教育事業団特別表彰は、ボランティアサークル「歩〜あゆむ〜」が受賞。合わせて行われた在学学生キャリア支援奨学生の授与式では、高度資格取得者19人、スポーツ部門の個人4人に奨学生証書が手渡された。

スタディツアーの成果を報告する浦和学院高校の生徒たち



浦和学院高校の生徒が、石巻でのスタディツアーを通して得た学びや気づきについて、「震災伝承」「英語学習」「食」「高大連携」のそれぞれを発表。3校の生徒は、100人を超える参加者を前に緊張した様子で発表を行った。

本学主催の公開講座「石巻で学ぶ」をテーマに開催した。石巻を舞台としたツアーに興味のある一般の方や、企画・検討している高校の教員や生徒が参加した。

第1部は、浦和学院高等学校、新渡戸文化高等学校、安部学院高等学校の3校の生徒が、石巻でのスタディツアーを通して得た学びや気づきについて、「震災伝承」「英語学習」「食」「高大連携」のそれぞれを発表した。



発表、講演を行った皆さん

公開講座「石巻で学ぶ」 東京・神田で開催

来につなげようとする意識が感じられた」と講評した。

続いて、本学の元教員で、現在は石巻市震災遺構門脇小学校の館長を務めるリチャード・ハルバリーシユタットさんが基調講演を行い、震災伝承に取り組み意義について「自然災害の多い日本で将来犠牲者が出ないようにするため」としたうえで「伝承は目的ではなく手段。伝えることで命を大切にしたい」と語った。

第2部では、情報交換会を実施し、和やかな雰囲気の中で交流を深めた。参加した教員からは、「生きた学び」を報告した。発表終了後は、有意義な学びの機会となった」との感想が寄せられた。

4教員が定年退職

長年にわたり研究や学生の指導に力を尽くされた教員4人が今春、定年退職される。

【理工学部】
中込 真一 教授



情報電子工学科、「半導体デバイス工学」、理工学研究科長、37年

【人間学部】
近藤 裕子 教授



情報マネジメント学科、「金融論」、19年
人間教育学科、「音楽」、13年

【経営学部】
日野 博明 教授



情報マネジメント学科、「プログラミング論」、38年



茂木 克昭 教授